

てんのはり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内一〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

ミニ夏祭り

新型コロナウイルスの影響で夏祭りの中止が続いていましたが、今年は全国で再開の動きが見られました。

特養でも例年通り「ミニ夏祭り」を開催しました。

職員が炭坑節の踊りを披露すると、利用者の皆さんも音楽に合わせて手を動かしたり、体でリズムを取ったり、一緒に踊りを楽しみました。



おやつは、お祭りで大人気のたこ焼きでした。たっぷりかかった甘いソースが食欲を

そそります。中にはお代わりをされる方もおられ、大好評でした。最後は、「コロナ禍を吹き飛ばすほどの大声で「わっはっはっは！」と笑って締めくくりました。

夜間避難訓練

八月二十二日、夜間避難訓練を行いました。全職員に非常時の通報体制を確認させるため、実際に非常通報装置を作動させて通報訓練を行い、あわせて毛布を使った搬送訓練も行いました。毛布の巻き方や、持ち上げ方、移動方法等、利用者の皆さんの身体状態に配慮した声掛けや動作について、再確認することができました。

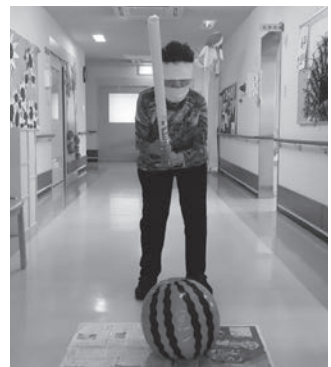


シヨートステイ

スイカ割り

夏の風

物詩「スイカ割り」を楽しみました。目隠しをして棒を手に「右」「左」と周囲の声援を頼りに、スイカに見立てたビーチボールをめがけて棒を振りおろします。笑いや拍手、歓声がホール内に響き渡っていました。



花火

夏と言えば花火、今年も各地で花火大会が開催されました。そんな夏の風物詩をイメージした壁紙を皆さんと一緒に作りました。

夜空に大輪の花を咲かせた壁紙の花火を眺めていると、遠くから「ごんごん」と打ち上げ花火の大きな音が聞こえそうです。



グループホーム

納涼祭

夏の暑さがピークを迎えるお盆の時期に、グループホームでは納涼祭を行いました。楽しいひと時を過ごして、夏の暑さを忘れていただこうと、金魚すくいを行いました。童心に戻り水に浮かべたおもちゃやボールを、一心不乱にくっつけておられました。

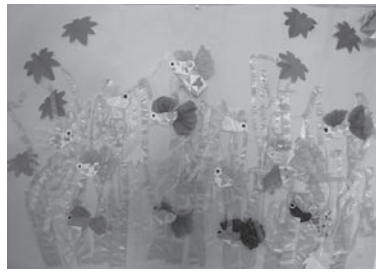


おやつの中には、職員が自宅で育てたスイカでスイカ割りを楽しめました。目隠しをし、周囲の声を頼りに「えいやー」と手にした棒で叩くと、スイカの表面にひびが入り、すき間からは真っ赤に熟れた様子が伺えました。包丁で切り分け皆さんのお口に運ばれると、冷たくて爽やかな甘さとシャキシャキした食感に、皆さん大満足でした。昔ながらの夏の風物詩を楽しんで頂き、少しは納涼気分を味わえたのではないかと思います。

デイサービスセンター

玄関飾り「金魚」

各地で夏祭りがたけなわとなる時期です。お祭りと言えば、浴衣姿で金魚すくいを楽しむ光景が目に見えられます。そこで、皆さんに思い思いの金魚を作っていただきました。



金魚作りに際して、皆さんから色々なアイディアを頂きました。折り紙で折った金魚を紐に通して吊ると、玄関先から入る風に吹かれて何とも涼しそうに揺れます。



セロファン紙でヒレを作り、目を付けると、ビニールテープで表

現した水草の間を楽しそうに泳ぐ金魚が完成しました。

うちわ作り

二色の折り紙を外表にしてシャバラ折りにしていき、端のひだの間に一本ずつの持ち手の棒を装着し、広げるとうちわが完成しました。指の力が必要な作業でしたが、一生懸命に取り組んでおられました。スイカ、ひまわりのうちわは扇いで涼しい！見て可愛ー！



在宅介護支援センター

ランチ活動記

今年で二年目を迎えた「私の暮らし会議」(周南市介護予防・自立支援型地域ケア会議)ですが、毎月第四水曜日に開催され、要支援者等の自立促進を目的に「状態の改善」や「自分らしい暮らし」に向けて、介護予防の観点から多職種の意見やアイディア、情報を共有する場となっております。今回は、コロナや身体上の理由

により、今まで行えていた趣味活動の場への参加が難しくなったケースについて討議が行われ、民間サービスの活用方法や疾患コントロールの難しさ等について質疑応答が行われました。今後も専門職の意見集約と発言の機会として、参加を続けていきたいと考えています。

厨房

冷やし中華

八月十五日の昼食は、夏季限定の季節メニュー「冷やし中華」でした。麺の上にキュウリ、ハム、錦糸卵等の色とりどりの具材をのせ、さっぱりしたしょうゆ味の汁をかけていただきました。ほど良い酸味が食欲をそそり、暑い夏にぴったりな一品で皆さんには大好評でした。



8月誕生日の方々

(特別養護老人ホームの利用者様)
☆青山千代子 様 : 八十九歳

- ☆椋木 和子 様 : 八十二歳
- ☆沖本 富 様 : 百二歳
- ☆河村 素子 様 : 九十二歳
- ☆田邑 保子 様 : 九十一歳
- ☆酒井 愛子 様 : 八十五歳
- ☆野見 恵子 様 : 九十一歳
- ☆山下 静枝 様 : 九十九歳
- ☆重安 慰志子 様 : 九十五歳
- ☆手嶋 澄江 様 : 八十一歳



皆さん
おめでとう
ございます！

編集後記

八月下旬を迎えると「今年も夏休みが終わる」と社会人になって何年たってもその感覚が残っています。子供の頃は夏が終わるといふ感傷に浸る余裕すらなく、夏休みの宿題をあわてて片付けるのに大わらわだった思い出があります。さて、夏バテは遅れてやって来るといいます。暑さが和らぎ、夏の疲れで体の機能が低下すると起こりやすくなります。一日の寒暖の差が大きくなり、不安定な気温の差から影響を受けやすい時期です。皆様どうか、体調を崩さぬようご自愛ください。